



学校便り

飛翔天中

令和元年12月13日号

校訓 立志・誠実・不屈
天城町立天城中学校

TEL 85-2281
NO. 20

～明日も行きたい学校 会いたい友達や先生 受けたい授業～

Now World→New World

校長 副田 明彦

今年も残すところあと18日となりました。今年、平成から令和へと時代が変わり、日本の国民は、心新たにこの一年を過ごす方が多かったのではないのでしょうか。あと18日を充実させたいものです。

この平成31年・令和元年は、日誌を「生活の記録」から「フォーサイト」に変えて、1日24時間をどうDesign(デザイン=設計)するかということを考えるという取組をしました。(価格も今まで900円だったのが620円になりました(*))

1日をDesignするときまず自分が1日に何に時間を使っているか、ということ洗い出すという作業が必要です。例えば



期末テスト

食事1	風呂1	家庭学習3	学校10	睡眠7	趣味2
-----	-----	-------	------	-----	-----

私が理想で描くなら、こんな時間配分になると思います。土日は、学校に10時間割いている分が自分の自由に使える時間になりますね。

皆さんは、将来の夢に向かってがんばっている途中ですから、自分の夢の実現のために(老若男女、金持ちもそうでない人にも万人に平等に与えられているこの)24時間をどう使うかが人生を決めていくといつても過言ではありません。

時間を割り振るときに4つの視点で考えてみましょう。①最低限必要な時間(風呂や食事・歯磨きや睡眠など)②目標を達成するために必要な時間(将来の目標の達成に必要な時間)③人生を楽しむ時間(趣味やプライベートを楽しむ時間)④やらなくてもいいことをやっている時間(生きることに将来の目標達成にも楽しみにもつながらないまさに無駄な時間)私が知る限り、「夢」を実現している人は、②の確保に真剣に取り組んでいました。

「夢」の実現ができなかった人に反省を聞いてみると「時間」に関しては、③と④に時間を使いすぎて目標達成につながる時間の確保ができなかったということでした。そして、それらの人は、時間が取れなかった原因の一つに、「やりたいことがありすぎて時間が取れなかった」ということを挙げています。昔から「器用貧乏」という言葉があります。現在でいえば「マルチタスク」でしょうか。これは、集中すべき事柄に己の力全てを集中することができず分散してしまったということです。結果を出している人は、「これとこれだけはやる」と決めてやっています。今の皆さんは、ぜひ②に時間を割いてみましょう。

今、皆さんはNOW WORLDを生きていますが、3年生は中学校を卒業した後の世界、1・2年生はなにか自分の目標を達成した後の世界、つまり「NEW WORLD」を目指しています。OがEに変わるだけです。全く違う世界です。自分の理想が実現したNEW WORLDになるように、今の自分はどの時間を過ごしていったらいいかForesight(フォーサイト=展望)し、Designしましょう。

夢と希望を育む講演会

11月29日(金)に、天城町地域おこし協力隊の真田裕史さんを講師に招いて夢と希望を育む講演会を行いました。

「大きな夢を実現するために小さな目標から積み重ねていこう」と自身の体験談をふまえて話して下さいました。



ふれあい読書フェスタ



12月1日(日)に、防災センターでふれあい読書フェスタが行われ、図書館利用について本校が努力賞を受賞しました。舞台発表では、英語暗唱にリズムダンス、吹奏楽と多くの種目に出場し、進行も努めるなど多くの場面で本校生が活躍していました。

受賞の記録

第21回南九州市かわなべ青の俳句大会
中学の部 特選 池 吉輝
徳之島地区親善野球大会 野球部 第3位

※お願い

2学期の学校評価のアンケートを配布しています。16日(月)が締切になりますので、御協力をお願いします。

来週・再来週の予定

- 18日(水) 情報モラル教室
- 19日(木) 生徒会専門委員会
人権同和教育講演
- 20日(金) OSOS運動
- 24日(火) 終業式、大掃除
地域生徒会
- 25日～ 冬休み

本校生徒の11月の平均家庭学習時間 70.4分